

来たるべき大地震に備えて
忘れられた被災地に
ならないために
～被災地取材で感じた
震災の教訓～

カメライターかさこ

3つのポイント

①津波

②支援

③放射能



教訓①

津波は他人事ではない

(14mの津波が来るといわれる神奈川県鎌倉市)



(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市門脇町・南浜町)

想定外の大津波は東北だけ？

2003年中央防災会議(内閣府)
東海・東南海・南海地震の津波高

東京1.6m

大阪3.2m

福岡2.7m

大分5.9m

宮崎5.7m

鹿児島4.0m

2012年に津波予想見直し

2012年3月 内閣府

南海トラフの巨大地震モデル検討会

東京1.6m→2.3m

大阪3.2m→4.0m

福岡2.7m→3.4m

大分5.9m→14.4m

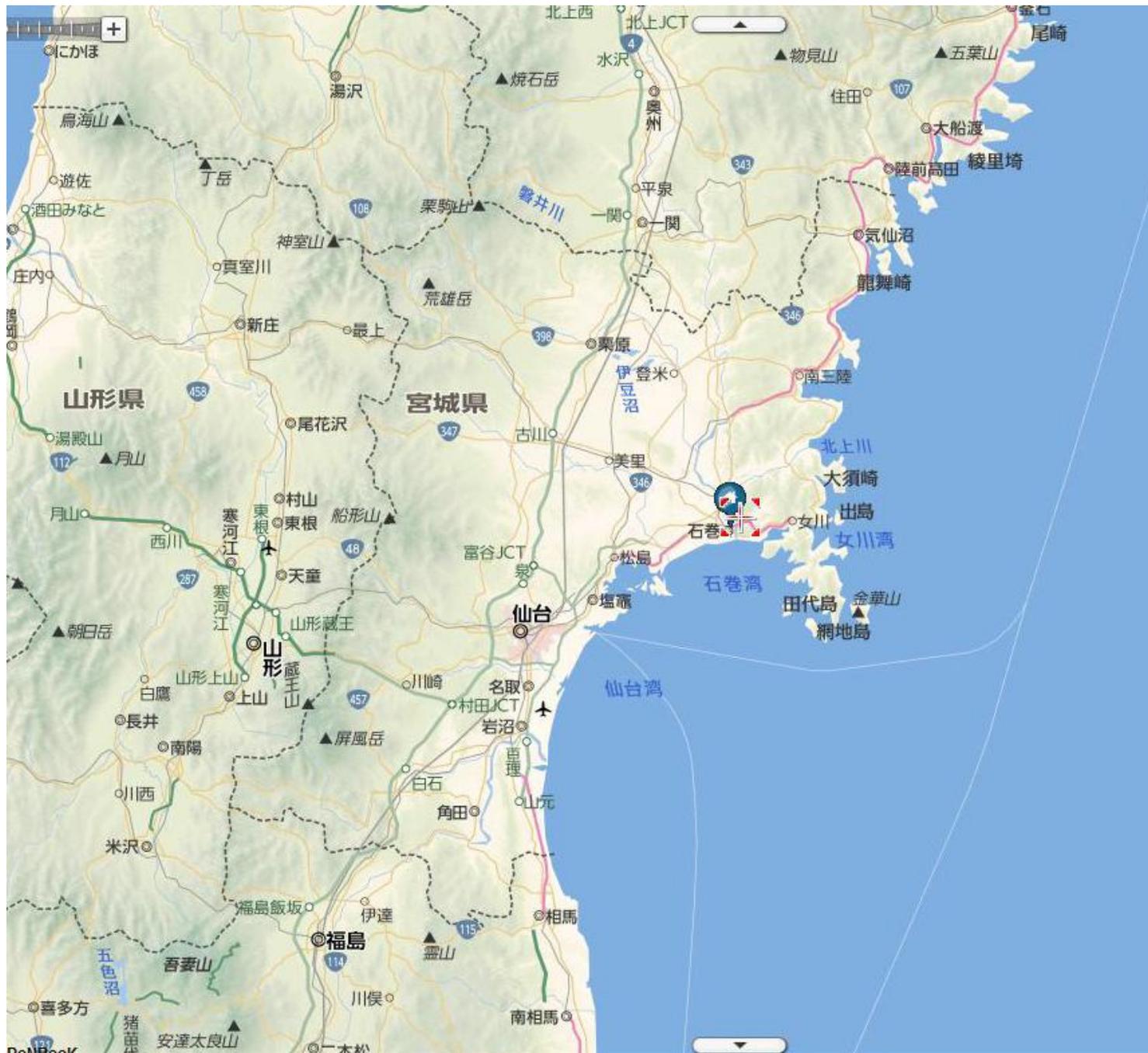
宮崎5.7m→15.8m

鹿児島4.0m→12.9m

津波の高さ(満潮時)



宮崎市5.5m→14.8m 延岡市5.7m→15.0m
日南市4.6m→14.1m 日向市4.8m→14.8m







(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市門脇町・南浜町)



高台との比較(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市)



壊滅した町のすぐそばの高台（撮影：2011.4.20 宮城県石巻市） 12





(撮影: 2011.4.20 宮城県石巻市)



海そばでなくてもこの被害(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市)

108人中84人が亡くなった東日本大震災最大の悲劇の一つ

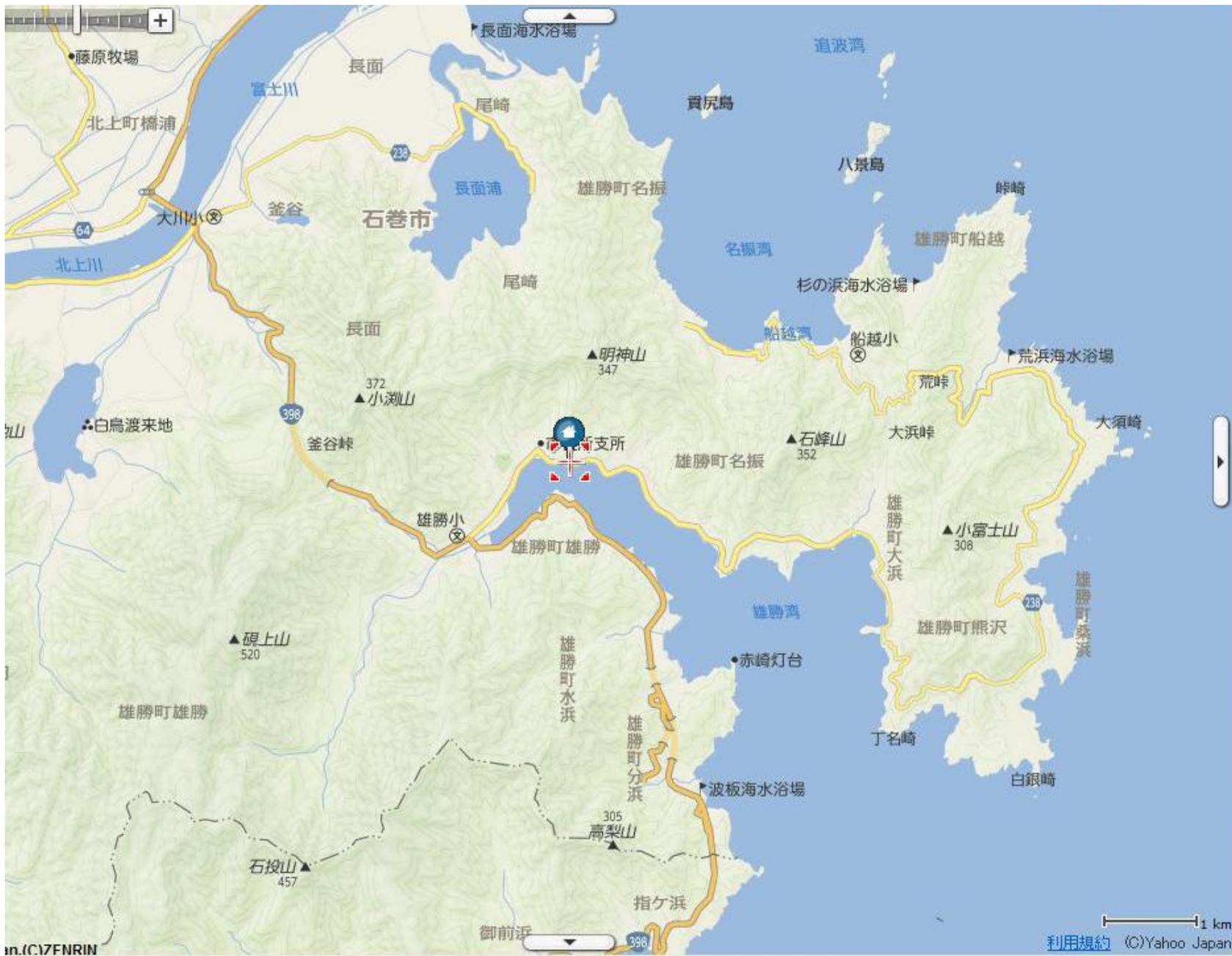


(撮影:2011.10.9 宮城県石巻市大川小学校)





石巻雄勝病院には高さ20mの津波が襲い、
屋上に逃げた患者40人および医師・看護婦24人死亡。
生存者は裏山の高台に逃げた人などたった6人のみ。
(撮影:2011.10.9 宮城県石巻市雄勝町)



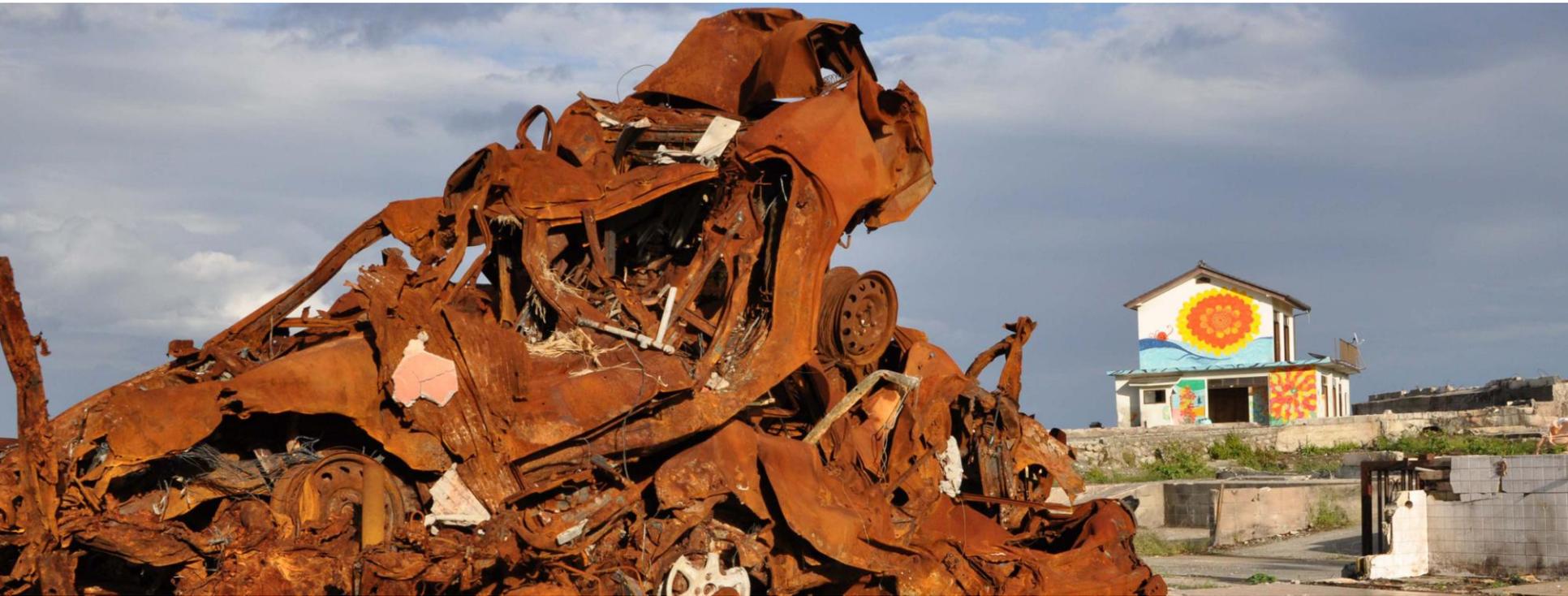
東日本大震災の教訓①

①高台は無事。

とにかく高いところに逃げる

②川のそばも危ない

③地下街や地下鉄は要注意



教訓②

忘れられた被災地に ならないための情報発信

(支援が遅れた福島県いわき市久之浜)



(撮影:2011.5.15 福島県いわき市)



一晩泊まっただけでもかなりしんどい。
(撮影:2011.5.15 福島県いわき市)

避難所の待遇格差



被害が広範囲で手が回らない
支援が大きな町に集中



支援がこない
忘れられた被災地も



忘れられた被災地
(撮影:2011.5.7 長野県栄村)



2011.3.12に
長野県栄村で
震度6の地震



村の90%、
2000人が避難



土砂崩れにより孤立



報道や支援は
東北沿岸部ばかり



支援が来ない！



(撮影:2011.5.7 長野県栄村)



(撮影:2011.5.7 長野県栄村)



(撮影:2011.5.7 長野県栄村)

市内でも
端の方は後回し



福島県いわき市の場合



ラクガキではない(撮影:2011.8.7 福島県いわき市久之浜)

人口100人、見捨てられた離島の奇跡



宮城県石巻市田代島の例



田代島

- 人口100人
- 高齢化率82%

震災被害

- 家屋倒壊はわずか
- 主力産業の漁業関連施設や道具が被害に



被害総額1億5000万円！



「にゃんこザプロジェクト」で3カ月で1億5000万円調達！

災害後に
生き延びるためには・・・



被災者自らが
率先して情報発信し、
支援を求める必要



被災地から約1600km。
宮崎から風呂を作って支援に訪れた人も。
しかし被災地では支援不要と何度も断られた。
(撮影:2011.7.24 福島県南相馬市の避難所)



福島いわき市の避難所を仕切っていたのは東京のボランティア。
地元自治体職員はあてにならず



長崎の職員が大活躍(撮影:2011.5.15 福島県いわき市)



首都圏でパンが品切れ続出の3月(写真右)に、福島いわき市の避難所では、食べきれない量のパンが(写真左)。(撮影:2011.3.30 福島県いわき市の避難所)



あったかいものがうまい(ボランティアによる炊き出し)
撮影:2011.5.15 福島県いわき市



石原軍団による炊き出し(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市)



津波被災地そばのコンビニ(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市)

mixiコミュニティ: 東日本大震災@いわき市生活情報

スマホ・携帯 ヘルプ ログアウト
新生活特集

ホーム 友人を探す 学校 友人を招待 アプリ ページ コミュニティ ゲーム

トップ トピック イベント アンケート レビュー このコミュニティに参加 お気に入りに追加 友人にメールで教える

コミュニティ内全体 トピック イベント アンケート その他のコミュニティ 検索

東日本大震災@いわき市生活情報

チェック



開設日 : 2011年03月18日
(運営期間358日)

管理人 : ☆サク☆

副管理人 : -

カテゴリ : 地域

メンバー数 : 5771人

参加条件と公開レベル : 管理人の承認が必要(公開)

トピックの作成権限 : 管理人のみ作成できる

コミュニティリンク追加権限 : 管理人のみ追加できる

サポートアプリ : -

気になったら、まずは気軽に参加！

参加すると書き込みもできます。

[このコミュニティに参加](#)

突然ではありますが、当コミュニティを平成23年8月末日をもって閉鎖いたします。

(『閉鎖(トピックへの書き込み無効)』まいいたしますが、震災関連のジャーナリスト様よりデータの保存を要請されましたので、このコミュニティの存在そのものは消去いたしません。貴重ないわきの記録として残します。)

3月18日、震災発生から1週間後に立ち上げた当コミュニティ。
4月11日、12日の大規模な余震も含め、震災直後の混沌としたいわき市の生活情報(水・ガソリン・食料品・ガス・コインランドリー・医療福祉等々)に対し、微力ながら貢献できたかな?と感じます。
震災から5ヶ月が過ぎました。
当コミュニティは6月位から『被災者支援コミュ』として、いわき市に在住する市民に対する情報支援、市外に在住するご家族に対するいわき市の『現状レポート』として活用してまいりました。
が、1日にUPされる(更新される)情報量の減少、アクセス数の減少、似たようなコミュニティの活性化、そして何より、私自身の管理人としてのモチベーションの維持が困難となってきました。
震災以降『情報ボランティア』として活動しておりますと、時に『えっ??』というような重大な情報(聞きたくも無い情報)が入ってきます。
それをコミュで公表することの可否を強制される日々が続き、精神的苦痛が日増しに強くなりました。
とある方に言われました。
『自分の本業が主であり、自分の出来る範囲を超えたボランティアや、本業に影響を与えることは本末転倒』



【公式】ザ・ライオンズ三郷中央
TX「三郷中央」駅より徒歩1分! 全424邸、地上25階のタワーマンション誕生
lions-mansion.jp

防災グッズの通販
非常持出袋の専門店。レビュー200件。
地震対策30点避難セット ¥19,800販売
pro-bousai.jp

公式/JAL 先得春、発売開始
6月ご搭乗分まで<最大で約83%割引!>
55日前までの予約ならJALのスーパー先得
www.jal.co.jp

Ads by Google

メンバーの参加コミュニティ



福島県いわき市小名浜が好き (2284)



いわき好き! 1万人!! (11327)

情報ボランティアの重要性

東日本大震災の教訓②

①被災者自ら情報発信し、
支援を求めることが必要

※自治体がボランティアを断ってしまうことも

②自治体はあてにならない

③生活情報をネットなどを使って入手



教訓③

目に見えない放射能から
身を守るために

Official: 2 Japanese nuclear reactors may be in meltdown

By the CNN Wire Staff

March 13, 2011 – Updated 0858 GMT (1658 HKT)



3/13日本の原子炉は
メルトダウンの可能性

ENERGY | 3/11/2011 @ 4:06午後 | 54,276 views

Risk of Nuclear Catastrophe Escalates in Japan - 'Worse than Chernobyl'

18 comments, 9 called-out

+ Comment now

The [Institute for Public Accuracy](#) issued the following statement by nuclear expert, [Kevin Kamp](#), about the risk of nuclear disaster in post-Earthquake Japan: "The electrical grid is down. The emergency diesel generators have been damaged. The multi-reactor



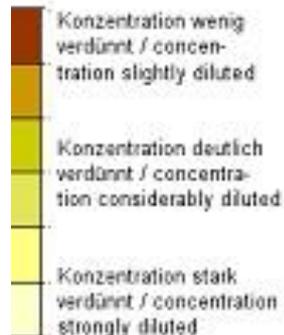
3/11チェルノブイリより最悪。
原発事故により被害拡大

them. Once electricity is lost, the irradiated nuclear fuel could begin to melt down. If the containment systems fail, a catastrophic radioactivity release to the environment could occur."

2011年3月、震災直後に、
外国人の知人がフェイスブックに投稿していたニュースサイト

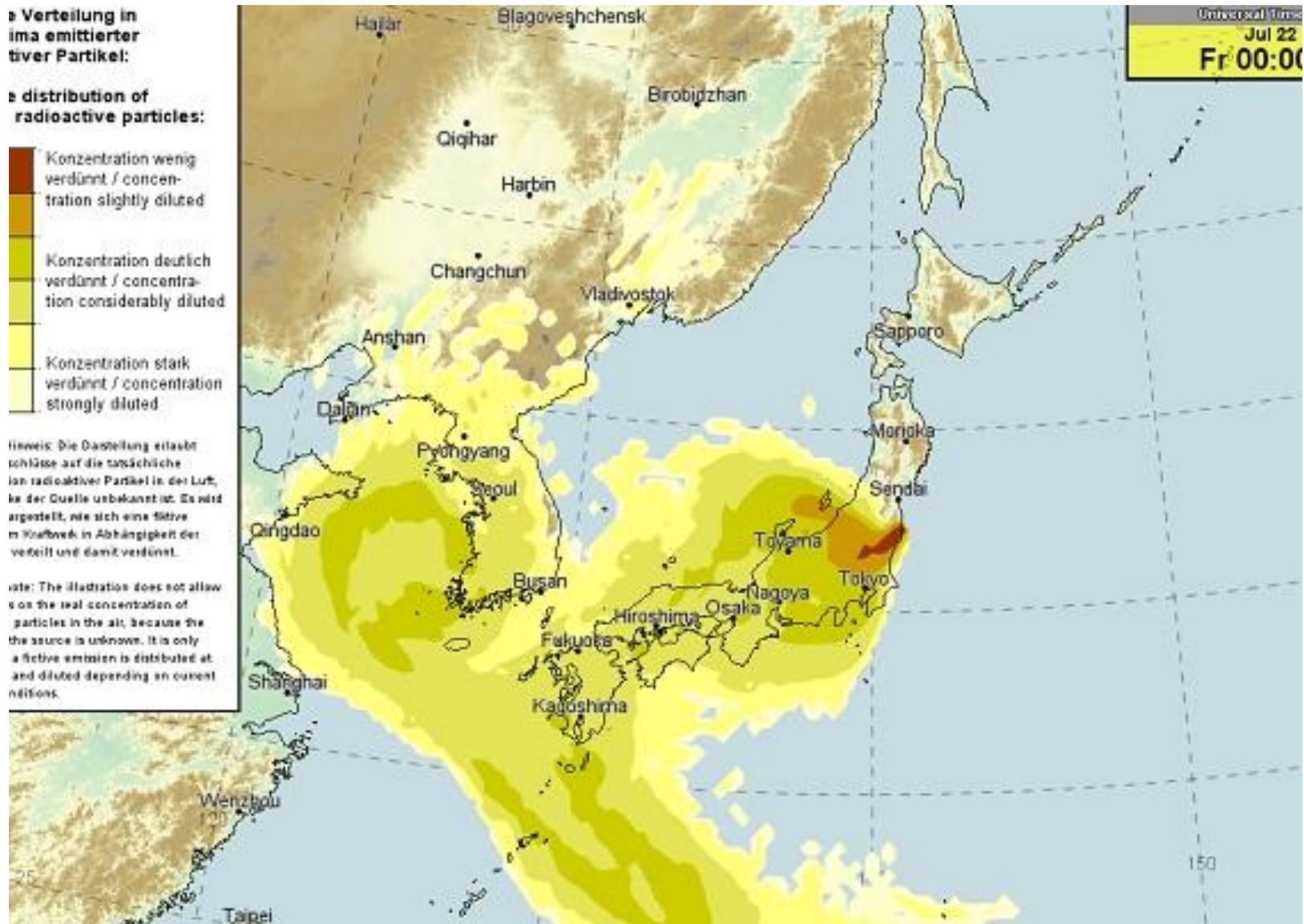
» Verteilung in
ima emittierter
tiver Partikel:

» distribution of
radioactive particles:



Hinweis: Die Darstellung erlaubt
schlüsse auf die tatsächliche
ion radioaktiver Partikel in der Luft,
ke der Quelle unbekannt ist. Es wird
argestellt, wie sich eine fiktive
m Kraftwerk in Abhängigkeit der
verteilt und damit verdünnt.

Note: The illustration does not allow
s on the real concentration of
particles in the air, because the
the source is unknown. It is only
a fictive emission is distributed at
and diluted depending on current
ditions.



ドイツ気象庁の放射能物質拡散予測予報(2011年7月)

原発から身を守る 現地ルポ「魔の避難所」で200人流された



哀しみの沿岸ルポ
魔の避難所200人流された
 陸田田布田にくるんだ遺体を示した赤い旗。メリケン粉食
 へ続ける94歳認知症男性はヘルパーと娘の不明を知らず。最
 後まで防災放送続け液に呑まれた結婚目録女性職員。号泣す
 る父。俺は2歳の皇子を殺しちまった。浸水バスから脱出
 大津波と子を逃がし波に消えた夫。東部道路はさんだ明暗
 脱出手記19歳女子大生。魚を焼いて分け合ってた。食べた
20波が襲いかかった連鎖災害
 大津波のメカニズム。リアス式海岸のV字に津波が合流した



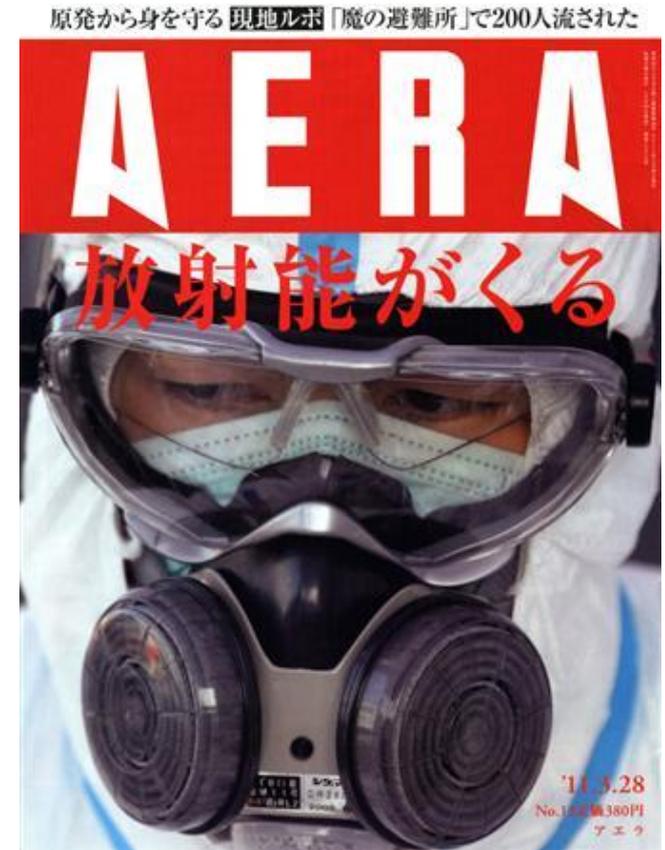
原発が爆発した
放射能がくる
 福島原発連続爆発で火山噴火状態。30キロ圏内退避
 脱出者怒りの告白。東電も政府も被曝の説明一切なし
 AEAだけに報告。隠されていた放射能拡散予測データ
東京電力コントロール失った組織
日本経済は壊滅。震災増税への陰謀
すべて海沿い。全国54基原発危険度マップ
被曝したらどうしたらいい？
放射能Q&A
 昆布はきかない。水洗いで落ちる？なぜ
 雨は危険なのか。ヨウ素はなぜ効くのか

見えない恐怖に、負けない。

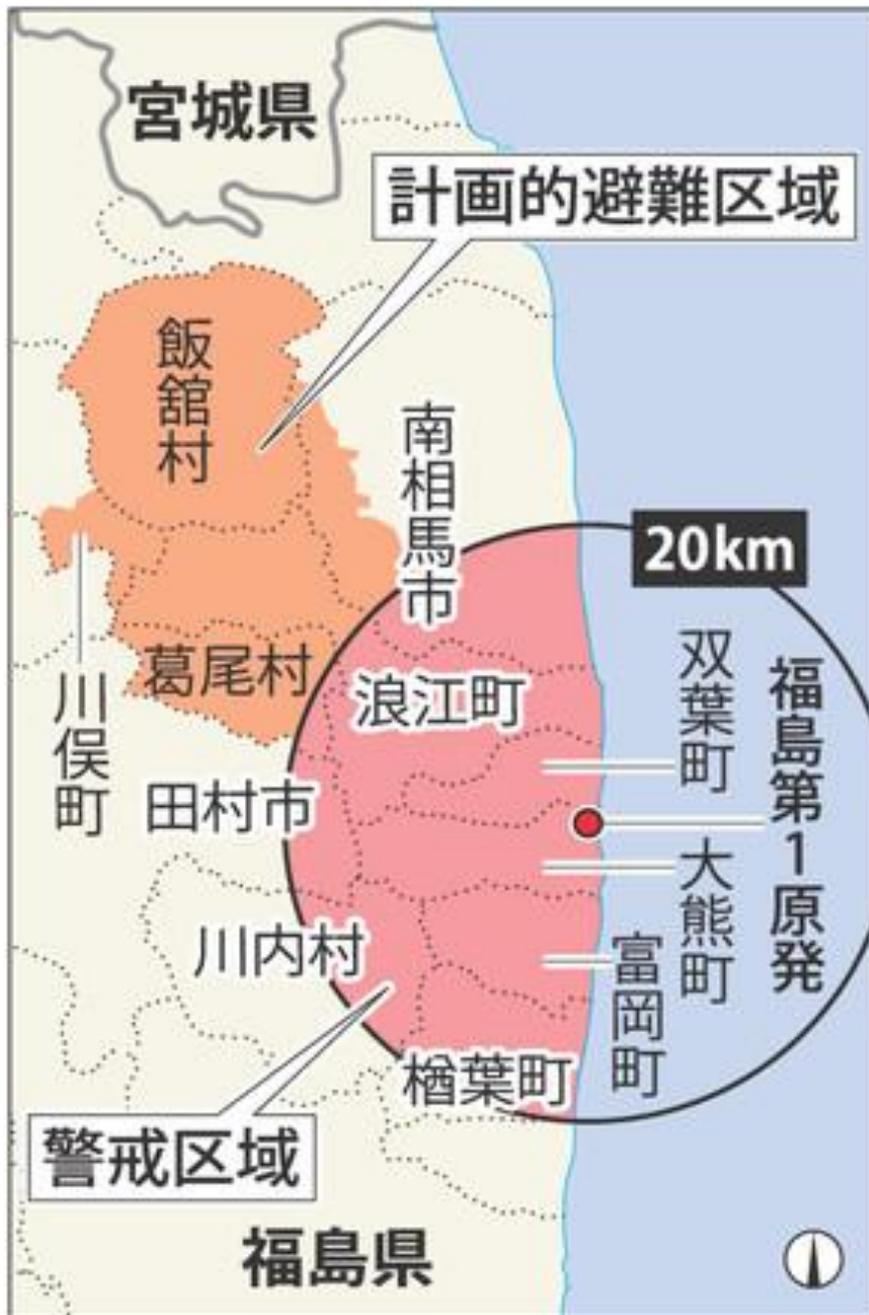
「風評被害を助長」「売れるために恐怖心を煽りすぎ」と大ブーイングを浴びたAERA(2011年3月19日発売号)



VS



絶賛された「日本を信じよう」。
でもこの時、「日本」を信じてはいけなかった。

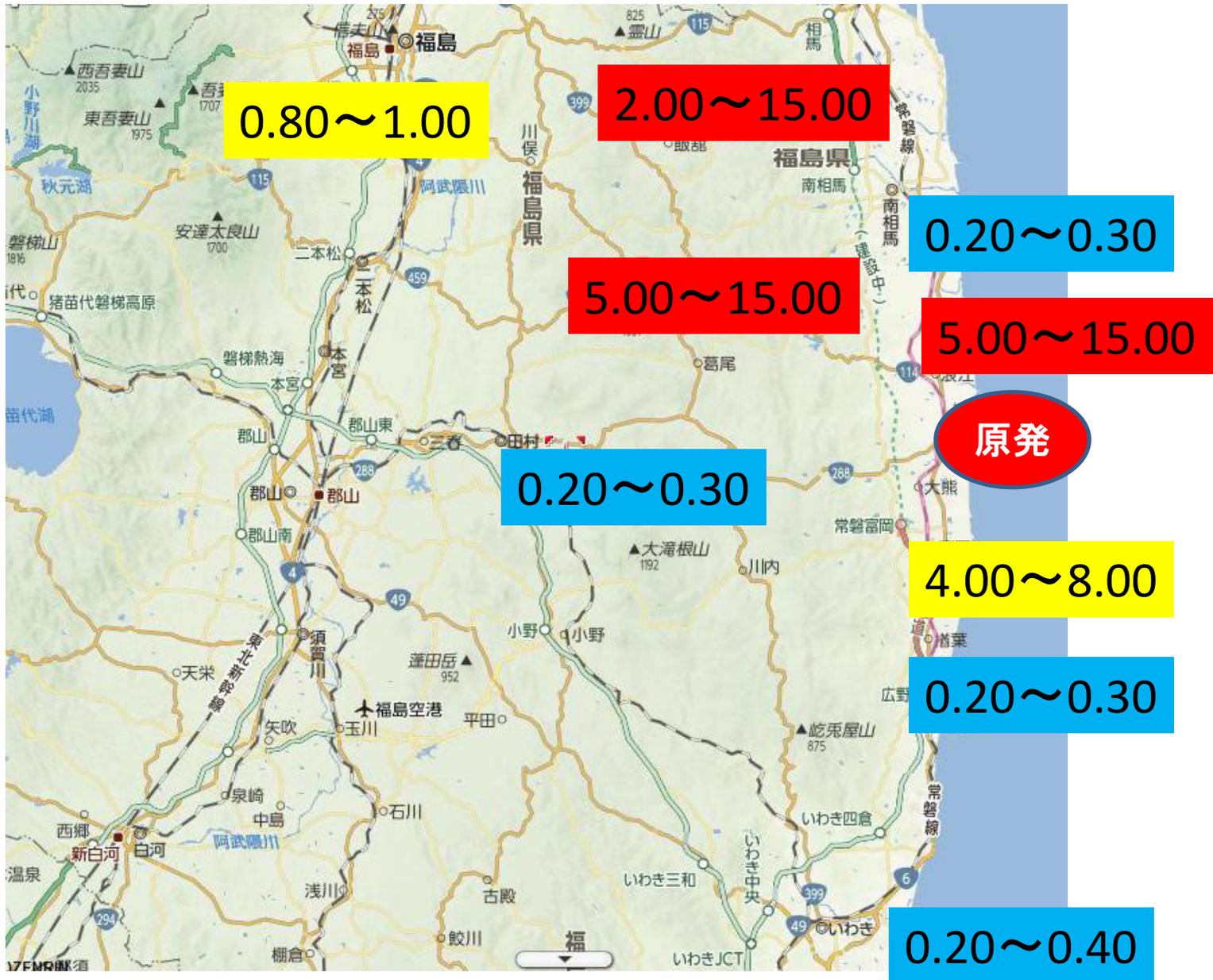


放射能の恐ろしさ



原発との距離に
比例しない！

汚染のため
帰れなくなった
“死の町”地図





見えない恐怖の放射能。
ガイガーカウンターがなければ、危険がまったくわからない。
(撮影: 2011.7.23 福島県飯館村)



福島第一原発から50km、
飯館村の大気の線量
2.00～3.50
マイクロシーベルト／時
(2011年7月)



福島第一原発から50km、
飯館村の草むらの線量
10.00～15.00
マイクロシーベルト／時
(2011年7月)



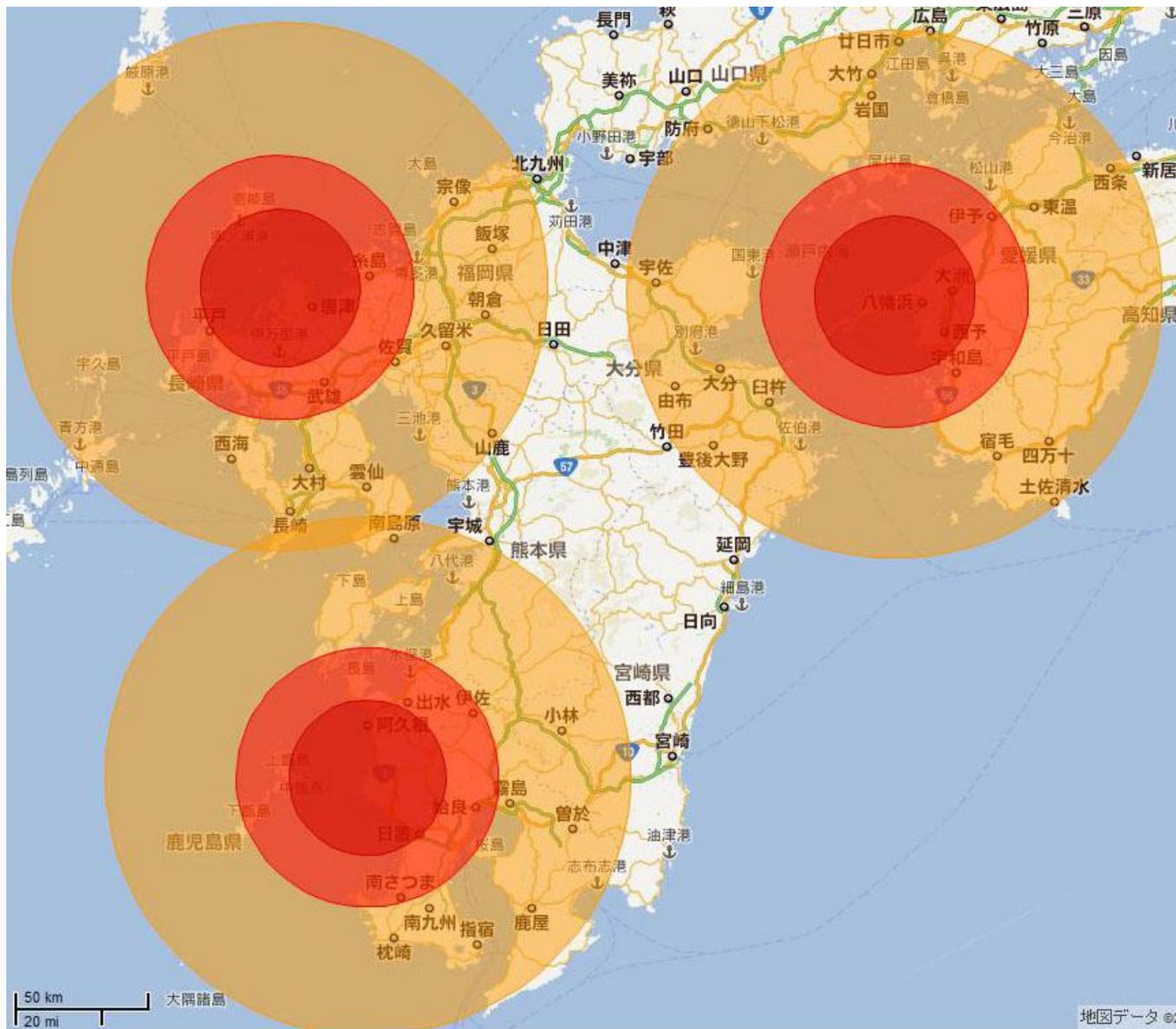
津波や地震被害がなくても家に帰れない。
(撮影:2012.3.31 原発20キロ圏内 福島県双葉町)



1年前のままのコンビニ。「1週間ぐらいで帰ってこれると思った」
(撮影:2012.3.31 原発20キロ圏内 福島県浪江町)



震災から4カ月目でもこの生活
(撮影:2011.7.24 福島県南相馬市の避難所)



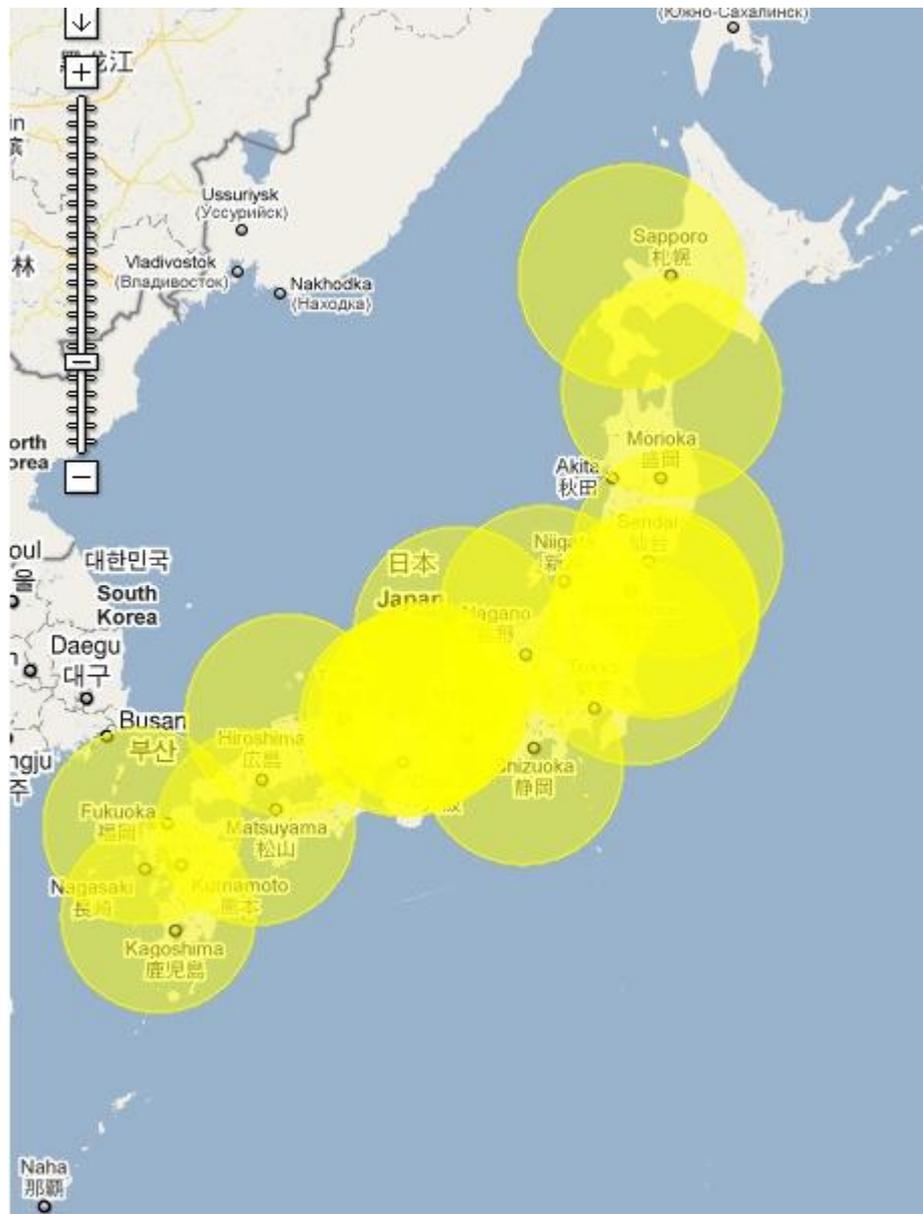
・愛媛県
伊方原発

・佐賀県
玄海原発

・鹿児島県
川内原発

九州で原発
事故が起き
れば、九州
全体が「風評
被害」に

九州・四国の原発と100キロ圏内



全国の原発と200キロ圏内

東日本大震災の教訓③

- ①日本の大手メディアだけを信じず、ネットや海外情報にも目を配る。
- ②見えない放射能への対策必要。
- ③原発から遠い＝安全ではない。放射能は距離に比例しない。

講演のまとめ

- ①津波は東北だけの問題ではない。できるだけ高いところに逃げる意識を。
- ②避難所生活の改善のためには、自ら情報発信し、ボランティアを呼び込む。
- ③原発から遠い＝安全ではない。九州全体が「風評被害」になる恐れも。有事こそ情報が大事。

東日本大震災を教訓に
来たるべき大地震に備えれば
被害を最小限にすることも



防災より減災

自然災害は防げないが
二次災害、三次災害や
人災は防げる

ご清聴ありがとうございました。

詳しくは
書籍「**検証・新ボランティア元年**」

または
ホームページ「**かさこワールド**」
<http://www.kasako.com>
をご覧ください。

